

資料

資料1 令和2年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等実績報告・・・P. 1～P. 6

資料2 関係各課 令和2年度事業報告

学校安全対策課・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 7～P. 15

小中学校課・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 16～P. 18

保健体育課・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 19～P. 20

児童家庭課・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 21～P. 22

資料3 令和2年度市町村事業実施一覧・・・・・・・・・・・・・・・・P. 23

資料4 令和3年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等の年間事業計画・P. 24 ～P. 25

資料5 令和3年度市町村事業実施予定一覧・・・・・・・・・・・・・・・・P. 26

資料6 NPO法人高知県生涯学習支援センター事業報告・・・・・・・・P. 27～P. 30

資料7 令和2年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰・・・・・・・・P. 31～P. 32

令和2年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等実績報告（概要）

1 推進委員会の実施

■第1回

【開催日】令和2年11月18日（水）

【内 容】令和元年度実績報告、令和2年度中間報告等

■第2回

【開催日】令和3年2月1日（月）

【内 容】令和2年度事業報告（実績見込）、令和3年度事業計画等

2 研修会等

(1) 全体研修会、ブロック別研修会及び地域コーディネーター研修会

■高知県地域学校協働活動研修会（全体研修会）

※コロナ禍のため開催を見送る

■高知県地域学校協働活動ブロック別研修会

【開催日及び会場】

東部会場：令和3年2月16日（火）高知県立青少年センター（予定）

中部会場：令和2年11月10日（火）津野町立中央小学校
東津野B&G海洋センター

西部会場：令和3年2月12日（金）三原村中央公民館（予定）

高知市会場：令和3年1月26日（火）高知市たかじょう庁舎

■高知県地域コーディネーター研修会（全3回）

【講演】演題 「これからの地域と学校 -今私たちができること-」

講師 竹原 和泉 代表理事（NPO法人まちと学校のみらい）

【グループによる情報交換】

【ワークショップ】コロナ禍も踏まえ、現在停滞している取組、これから新たに始めてみたい取組について

第1回：令和2年10月19日（月）いの町総合保健福祉センター

（参加者67名、満足度78%）

第2回：令和2年10月20日（火）土佐西南大規模公園ふるさと総合センター

（参加者32名、満足度81%）

第3回：令和2年11月5日（木）安田町文化センター

（参加者58名、満足度83%）

事業名	成果	課題と今後の方向性
地域学校協働本部事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部設置率 94.1% ・高知県版地域学校協働本部の各市町村設置計画以上の67.9%で取組実施。厳しい環境にある子どもたちの地域による見守りの効果を実感している学校が増加した。 ・コロナ禍における見守り活動や学習支援が、不安を抱える子どもたちの心の安定につながった。 ・地域学校協働活動研修会（ブロック別）や地域コーディネーター研修会等の継続的实施により協働活動の意義や取組についての理解が深まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村や学校によって活動内容に差がある。 ・地域コーディネーターの確保・育成。 ・今後は、学校や地域の実状に応じ、モデル事例集や地域学校協働本部実践ハンドブック等を有効活用し、関係者の共通理解を図り、地域との連携・協働をさらに推進する。 ・コロナ禍における活動の工夫や働き方改革を踏まえた活動内容を周知することで協働活動のさらなる充実を図る。

■高知県社会教育実践交流会

【開催日】令和3年1月16日(土)

【会場】土佐市複合文化施設つな一で(ブルーホール)

【内容】

- ◆記念講演① 「過疎発祥のまちが、若者に選ばれるまちへ」
講師 一般社団法人豊かな暮らしラボトリー 代表理事 檜垣 賢一 氏
- ◆記念講演② 「地域創生における、社会教育行政の役割」
講師 島根県益田市教育委員会 ひとづくり推進監 大畑 伸幸 氏
- ◆実践発表
 - 発表① 「30年ぶりの復活！はじめまして松葉川青年団です♪」
松葉川青年団 大崎 弘和 氏 羽方 厚司 氏
 - 発表② 「地域と共に考える」～高知県立大学Pシスターズの軌跡～
高知県立大学 教授 田中 きよむ 氏
 - 発表③ 「こうちNPOフォーラム2020」
特定非営利活動法人NPO高知市民会議 井上 将太 氏
 - 発表④ 「地域訪問活動から始まる 青少年育成やご近所福祉」
高知新聞高岡西販売所 大崎 健 氏

事業名	現状	課題と今後の方向性
高知県社会教育実践交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員…R1:14名→R2:5名 ・参加者数…R1:228名→R2:107名 ・県内参加市町村数…R1:26→R2:18 コロナ禍において実施の可否・方法を検討。実行委員会の発足が11月となった。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大時期と重なり、参加者が昨年度の半分に減少した。 ・コロナ禍においても社会教育を止めないために、開催方法を検討し今後も実施していく。

(2) 放課後子ども教室推進事業及び放課後児童クラブ推進事業に係る支援員等研修

①放課後子ども総合プラン推進事業に係る資質向上研修

■新型コロナウイルス感染症対策(参加者108名)

【評価】満足度:大変良かった45.4%、良かった54.6%、良くなかった0%

今後役に立つ内容か:とてもそう思う52.6%、そう思う47.4%、そう思わない0%

【開催日及び会場】

東部会場:令和2年10月23日(金) 安田町文化センター

西部会場:令和2年10月27日(火) 宿毛市立中央公民館

中部会場:令和2年10月30日(金) 高知青少年の家

【内容】 ◆体験:「フェイスシールド作成」

講師:特定非営利活動法人 高知県生涯学習支援センター
学び場人材バンク 片山 博司 氏

◆講義:「新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理について」

講師:高知県教育委員会事務局保健体育課

◆グループワーク(情報交換)

■発達障害等の理解(参加予定者134名)

【開催日及び会場】

西・中部会場:令和3年1月12日(火) 四万十町農村環境改善センター

東・中部会場:令和3年1月28日(木) 県立青少年センター①

令和3年2月18日(木) 県立青少年センター②

※東・中部会場については参加者多数であったため、2回に分けて実施

【内 容】 ◆講義：「子どもたちとうまくかかわるポイント
 ～好ましい行動を増やす効果的なアプローチについて～」
 講師：高知県立療育福祉センター 発達障害者支援センター
 野々宮 京子 氏

◆グループワーク（情報交換）

■安全・防災（参加予定者 77 名）

【開催日及び会場】

西・中部会場：令和 3 年 2 月 2 日（火）四万十町農村環境改善センター

東・中部会場：令和 3 年 2 月 9 日（火）県立青少年センター

【内 容】 ◆講義：「南海トラフ地震の基礎知識」

講師：日本防災士会高知 井上 隆志 氏

◆体験：「応急手当」、「防災グッズづくり」

講師：日本防災士会高知 岡本 雅子 氏

②放課後児童支援員認定資格研修（受講者 95 名、うち修了者 89 名）

【開催日】 令和 2 年 10 月 25 日（日）、11 月 15 日（日）、11 月 29 日（日）、12 月 6 日（日）

【会 場】 高知青少年の家

【目 的】 「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」（平成 26 年厚生労働省令第 63 号）に基づく、児童クラブに従事する放課後児童支援員として、必要最低限の知識及び技能の習得とそれを実践する際の基本的な考え方や心得を認識することを目的とした講義等を、1 日あたり 4 科目（1 科目 90 分）、計 4 日間、1 回実施。

【講 師】 NPO 法人日本放課後児童指導員協会（委託）

③子育て支援員研修 放課後児童コース（受講者 18 名、うち修了者 17 名）

【開催日】 令和 2 年 12 月 19 日（土）、12 月 20 日（日）

【会 場】 高知青少年の家

【目 的】 地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、放課後児童クラブ等に従事することを希望する者に対し、多様な子育て支援分野に関して必要となる知識や技能等を修得するため、これらの支援の担い手となる子育て支援員の資質の確保を図ることを目的とした講義等を、1 日あたり 3 科目（1 科目 90 分）、計 2 日間実施。

【講 師】 岡山大学 准教授 中山 芳一 氏

事業名	成果	課題と今後の方向性
新・放課後子ども総合プラン推進事業	<p>資質向上研修（新型コロナ対策、発達障害等の理解、防災）</p> <ul style="list-style-type: none"> ニーズの高いテーマに加え、時宜を得たテーマの実施 各テーマの参加（申込）者 100 名超 市町村別参加率（各テーマのいずれかに参加）の増加 <p>R 元：65%（22/34 市町村） R 2：76%（26/34 市町村）</p> <p>1/31 現在</p>	<p>資質向上研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 各子ども教室、児童クラブについて支援員等の人材に差があることから、今年度当初から年間研修計画を提示し、参加しやすい環境を整えたが、新型コロナウイルス感染症のため、計画通りの日程で行えなかった。次年度も引き続き、年度当初に研修計画を提示し、参加しやすい環境を整えるとともに、参加率の低い市町村への働きかけを行う。

	<p>放課後児童支援員認定資格研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブに配置が必要となる放課後児童支援員の資格を付与する。 ・修了者数 R元：77名→R2：89名 <p>子育て支援員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助員として勤務する際に必要な知識の習得。 ・放課後児童支援員認定資格研修の受講要件に該当しなくても受講可能。 ・修了者数 R元：30名→R2：17名 	<p>放課後児童支援員認定資格研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材不足や離職率の高さが課題。 ・円滑な運営のためには今後も有資格者を確保する必要がある。 <p>子育て支援員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育や教育関係への従事経験がない者でも放課後児童クラブに従事することができるため、資質に差が生じている。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大時期と重なり、受講者が減少した。 ・年度当初から市町村へ周知を行い、従事して間もない職員を中心に受講を推奨していく。
--	---	--

(3) 「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」活用のためのファシリテーター養成研修会およびプログラムを活用した講座の開催

- ① 「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した家庭教育支援を行うファシリテーターフォローアップ研修会（参加者数 17 名、満足度 88.8%）

【開催日】 令和2年9月2日（水）

【会場】 高知県立青少年センター 青少年ホール

【内容】 「エニアグラム」を学ぶ体験型講習会

『エニアグラム～自分と子どもの気質を学ぼう～』

講師 NPO法人ハートフルコミュニケーション代表理事 菅原 裕子 氏

- ② 「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」体験研修会

【開催日】 東部：令和2年10月30日（金） 高知県立青少年センター

（参加者5名 満足度87.5%）

中部：令和2年11月26日（木） 高知県青少年の家 →延期

西部：令和2年12月9日（水） 四万十市文化センター延期

- ③ 「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した講座

日時	申込者	対象	人数	内容
7月11日（日）	うららか保育園	保護者 職員	9	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
8月25日（火）	足摺岬保育園	保護者・職員	10	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
8月27日（木）	きらら清水保育園	保護者・職員	13	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
9月9日（水）	いの町地域子育て支援センターぐりぐら広場	職員	11	子育ての不易流行を考える

9月16日(水)	三原村子育て支援センターまんなま	職員	12	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
10月21日(木)	本川へき地保育園	保護者・職員	8	「対話」の子育てをしませんか
11月9日(月)	下ノ加江保育園	保護者・職員	13	早寝早起き朝ごはんで元気モリモリ作戦

④「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2020」

【開催日】令和3年2月7日(日)

【会場】高知市春野文化ホール ピアステージ

【内容】実践発表：「幡多はひとつ」ーみんなで育てる幡多の子どもー

発表者 幡多地区小中学校PTA連合会

講演：「子どもたちの心と身体を守る眠り」

講師 熊本大学名誉教授、日本眠育推進協議会理事長 三池 輝久 氏

→コロナ対策のため、オンデマンドでの対応を協議中

事業名	成果	課題と今後の方向性															
(3) 家庭教育 支援基盤 形成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・16市町村(H31:130講座開催) ・家庭教育支援チーム:6市町(須崎市、宿毛市、四万十市、田野町、本山町、土佐町) ・「親プロ」活用講座・研修会 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施</th> <th>参加者</th> <th>派遣 ファシリテーター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>5回 120名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>10回 364名</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>20回 536名</td> <td>33名</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>7回 76名</td> <td>9名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1月現在)</p>	実施	参加者	派遣 ファシリテーター	H29	5回 120名	4名	H30	10回 364名	22名	R1	20回 536名	33名	R2	7回 76名	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・「家庭教育支援チーム」の組織化と活性化。 ・放課後児童クラブの支援員を対象とした場合、研修の時間帯を午前中に設定する。 ・派遣するファシリテーターが固定しないよう、ファシリテーターのスキルを向上するための工夫が必要。 ・新型コロナウイルス感染症の対策を講じた講座の開催
実施	参加者	派遣 ファシリテーター															
H29	5回 120名	4名															
H30	10回 364名	22名															
R1	20回 536名	33名															
R2	7回 76名	9名															

(4) その他

- ・高知県版地域学校協働本部への展開に向けた実施校における取組

3要件①充実した地域学校協働活動の実施

②学校と地域との定期的な協議の場の確保

③民生・児童委員の参画による見守り体制の強化

R2実施校18市町村71校(小学校46校、中学校25校)で取組(12月現在)

- ・民生・児童委員への地域学校協働本部の周知・参画要請

→参画率98.8%(令和2年度地域学校協働本部事業取組状況調査)

- ・県小中学校長会や県小中学校PTA連合会、社会教育関係団体等との協力支援体制の強化により、地域学校協働本部の設置促進と内容の充実を推進

- ・令和2年度PTA・教育行政研修会における実践発表及び意見交換会等の実施

【安芸地区】令和2年5月23日(土)中止 【幡多地区】令和2年7月5日(日)中止

【吾川地区】令和2年6月27日(土) 中止 【高岡地区】令和2年6月20日(土) 中止
【香美・香南地区】令和2年7月4日(土) 中止 【土長南国地区】令和2年8月23日(日) 中止
【高知市】令和3年1月27日(水)

- ・地域学校協働本部事業及び放課後子ども総合プラン推進事業（放課後子ども教室、放課後児童クラブ）に関する取組状況調査の実施（8月）
- ・市町村訪問等
 - 地域学校協働本部関係ヒアリング（10/27～12/4、34市町村1学校組合）
 - 放課後子ども教室及び放課後児童クラブ関係ヒアリング（8/25～10/7 34市町村1学校組合）
- ・第41回中国・四国地区社会教育研究大会高知大会（11/15・16）
- ・高知県社会教育委員会
 - 5/29（金）第4回
 - 7/27（月）第5回
 - 10/21（水）第6回
 - 2/18（木）第7回（予定）

学校安全対策課 資料

- 学校安全（生活安全・交通安全）の取組
- 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業
- 令和2年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業
- スクールガード・リーダー活動
- 安全安心まちづくりだより(令和2年度第1号)
- コミュニティ・スクール、地域学校協働本部と連携した学校安全の取組



提供：高知県スクールガード・リーダー連絡協議会 元会長 山下正和 氏

令和3年2月1日（月）

学校安全対策課

学校安全（生活安全・交通安全）の取組

学校安全対策課

事業概要

防犯を含む生活安全及び交通安全の観点から、児童生徒等に自分の命を守りきる力と安全な社会づくりに貢献する心を身に付ける安全教育を実施するとともに、地域や保護者、関係機関等と連携した学校安全の取組を推進し、学校や登下校時等の子供の安全を確保する。

期待される効果

「自分の命は自分で守る」他者や社会の安全に貢献できる児童生徒の育成
 教職員の学校安全に関する資質・指導力の向上
 発達段階に応じた安全教育の充実
 学校の安全管理、登下校時の安全対策の強化

現状・課題

- ・全国的に子供の尊い命を奪う交通事故・事件等が発生しており、高知県においても毎年、子供を巻き込む交通事故や不審者事案が多く発生している。
- ・平成26年2月に策定した「安全教育プログラム（交通安全編）（生活安全編）」を全教職員に配付し、安全教育の徹底を図っているが、全教職員の活用が十分とは言えない。
- ・学校や地域により、子供の安全確保の取組や意識に差がある。

事業目標

教職員一人ひとりが「安全教育プログラム」に基づく安全教育を実施する。
 地域や保護者、関係機関等と連携した、登下校時等の子供の安全確保の体制を構築する。

実施内容

生活安全

「登下校防犯プラン」に基づく登下校の安全確保

1. 地域における連携の強化
2. 通学路の合同点検の徹底及び環境の整備・改善
3. 不審者情報等の共有及び迅速な対応
4. 多様な担い手による見守りの活性化
5. 子供の危険回避に関する対策の促進

【地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費補助金】

学校や通学路等における子供の安全を守る体制の整備を推進するため、各地域における子供の見守り活動に対する支援を行う。
 （補助率：国1/3、県1/3、市町村1/3）

- ・スクールガード・リーダーによる巡回指導と評価等
- ・スクールガード養成講習会の開催
- ・学校安全活動



地域や関係機関と連携した子供の安全確保の取組

【学校安全教室推進事業】

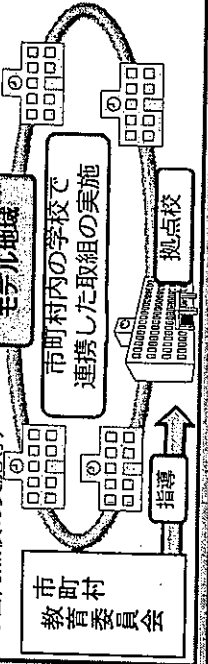
交通安全教室等の講師となる教職員の育成や、事件・事故発生時の初期対応等における教職員等の資質向上を図るため、「学校安全教室推進講習会」を開催する。

- ・効果的な安全教育の指導法等の研修
- ・事件・事故に係る安全管理体制のあり方の研修
- ・安全教育推進事業のモデル地域・拠点校による実践発表

【高知県交通安全推進事業（生活安全・交通安全）】

市町村をモデル地域に指定し、学校安全推進体制を構築するとともに、拠点校を中心に学校間で連携した取組の充実を図り、県内に取組の普及を図る。

- ・中核となる学校安全担当教職員の資質向上に向けた取組
- ・安全教育プログラム（交通安全・生活安全）に基づく安全教育の充実
- ・地域や関係機関等と連携した登下校等の安全対策（通学路等の合同点検の実施等）



交通安全

【高知県自転車ヘルメット着用推進事業】

県自転車条例に基づき、ヘルメット着用や損害賠償責任保険加入の促進を図る取組を行う。

- ・ヘルメット購入の一部を助成・補助（自転車通学をしている児童生徒対象）
- ・交通安全教育の充実（県警察と連携した交通安全教材 TSNの活用等）
- ・自転車の安全利用に関する啓発

【安全運転講習委託料】

高等学校の生徒が関わる原動機付自転車での交通事故防止のため、安全運転の技術の習得並びに運転マナーの向上を図る。

- ・原動機付自転車等安全運転講習委託料



地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

令和2年度予算 338百万円
 (前年度予算額 1.19百万円)

文庫刊行

学校、通学路の安全確保に向け、昨今の児童生徒の尊い命を奪う交通事故・事件の発生も踏まえ、スクールガード・リーダー増員による見守りの充実や、スクールガード等のボランティアの養成・資質向上を促進することにより、警察や保護者、PTA等との連携の下で見守り体制の一層の強化を図る。

■実施主体：都道府県及び市町村

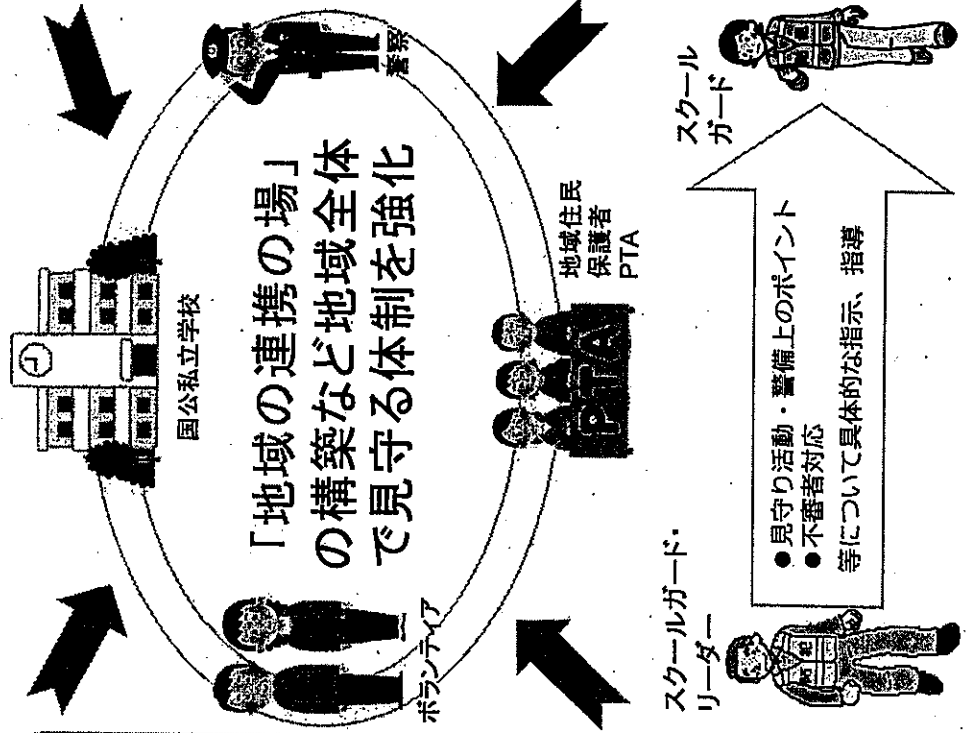
■補助率：国庫補助率1/3、都道府県、市町村各1/3 ※市町村直接実施の場合2/3負担

スクールガード・リーダー増員による見守りの強化

- スクールガード・リーダー(SGL)の空白地帯の解消に向け、現行の1,700人体制から4,000人体制へ増員
- スクールガード・リーダーの資質を備えた人材(警察官OB・教職員OB・防犯協会役員等)に対する養成講習会の実施(年間1地域10回開催)

スクールガード・リーダーに対する活動支援

- スクールガード・リーダーによる指導、見守り活動に対する謝金、各学校を定期的に巡回するための旅費等の補助
- 装備品の充実(防刃ベスト等)
- 学校等の巡回活動等を円滑にするため、スクールガード・リーダーの連絡会等の開催を支援(全市町村)



スクールガード(ボランティア)の養成・資質向上

- 通学路で子供たちを見守るスクールガードの防犯に対する知識、非常時の対応策等を身に付けさせるための養成講習会を実施(年間1地域10回開催)
- 最新の安全に関する情報、不審者情報の共有

スクールガードに対する活動支援

- 通学路や学校で子供の見守り活動の強化を図るため、「登下校防犯プラン」等に基づき防犯活動への支援(全市町村)
- [活動例]
- ・防犯訓練の実施・通学安全マップの作成・登下校時のパトロール・地域の連携の場構築

高知県地域ぐるみの学校安全体制整備事業費補助金

補助率：国・県・市町村各1/3

国1/3 市町村2/3

◎次の①～③の事業を単独実施でも複数実施でも可

事業名	事業内容	補助対象経費	経費に係る留意事項	2年度状況(実績)
スクールガード・リーダーによる巡回指導と評価等	<ul style="list-style-type: none"> 警察官OBや教職員OB、地域安全活動の中心として活動している者等をスクールガード・リーダーとして委嘱する。 スクールガード・リーダーは、各学校を定期的に巡回し、警備のポイント、改善すべき点などの指導と評価や、スクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導等を行う。 スクールガード・リーダーの配置人数、対象とする範囲については、各地域の実情に応じて決めることができることとするが、小学校5校に対して1名程度の割合を原則とする。 なお、巡回指導等の対象校については、幼稚園、保育所、中学校、特別支援学校等も対象とすることができる。 	<p>報償費</p>	<p>【スクールガード・リーダーの巡回指導経費】 ・報償費のみ。1日2時間以上の活動、5千円を上限とする。 ・スクールガード・リーダーの活動日数については、年間120日以内とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 21市町村で実施 スクールガード・リーダー39名に委嘱 事業市町村担当者会 令和2年10月23日(金)参加15市町村 (東洋町、奈半利町、安田町、安芸市、芸西市、香南市、南国市、大豊町、日高村、四万十市、宿毛市、黒潮町、土佐清水市、三原村、大月町)
スクールガード養成講習会	<ul style="list-style-type: none"> 学校や通学路で子どもたちを見守るスクールガードを養成するための講習会を開催する。 なお、開催に当たっては、多くの方々に参加することができるよう、開催場所、開催回数等に配慮するものとする。 	<p>報償費(講師謝金)、旅費、使用料及び賃借料(会場借上料)、需用費(印刷製本費、消耗品費)、役務費(通信運搬費)</p>	<p>【スクールガード養成講習会の開催経費】 ・スクールガード養成講習会の開催経費については、10万円を上限とする。 ただし、スクールガードに対する報償費、旅費は対象外とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 安芸市 (新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止。)
学校安全活動	<ul style="list-style-type: none"> 学校安全のために、学校安全ボランティア等を活用しつつ、例えば、登下校時におけるパトロール、防犯・防災訓練の実施、地域安全マップの作成等、学校・家庭・地域が一体となり子どもの安全に関する取組を実施する。 	<p>報償費(講師謝金)、旅費、使用料及び賃借料(会場借上料)、需用費(印刷製本費、消耗品費)、役務費(通信運搬費)</p>	<p>【学校安全活動経費】 ・学校安全活動経費については、活動に直接必要な経費とし、1市町村につき30万円を上限とする。 ・スクールガード・リーダーの装備品(防犯ベスト等)や費用は、対象とする。 ただし、スクールガードに対する報償費及び旅費は、原則として対象外とする。 ・なお、消耗品費等については、学校やPTAが使用するものと明確に区別すること。 ・備品購入費は、対象外とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 東洋町・芸西市・須崎市・黒潮町で実施

◎スクールガード(学校安全ボランティア)組織が未設置の学校は、特に、上記②③の事業を活用した取組の検討をお願いいたします。

《お問い合わせ先》高知県教育委員会事務局 学校安全対策課 学校安全担当 TEL 088-821-4533

令和2年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業市町村担当者会 開催要項

1 趣 旨

地域全体で学校の安全に取り組む体制を整備するため、スクールガード・リーダーの活動内容等について、事業の趣旨の共有及び情報交換を行い、活動の充実を図る。

2 主 催 高知県教育委員会

3 日 時 令和2年10月23日（金） 13:30～15:30

4 会 場 オートピア高知図書館 4階 ホール
(高知市追手筋2-1-1 Tel:088-823-4946)
※会場地図は別紙に記載

5 参加対象 令和2年度高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業
市町村教育委員会事業担当者

6 日程及び内容

〈日程〉

13:30	13:40	14:20	14:30	15:10	15:25	15:30
開会	①説明 (40分)	休憩	②情報交換 (40分)	③報告 (15分)	閉会	

〈内容〉

①説 明 「高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業の趣旨について」
「スクールガード・リーダーの活動等について」
高知県教育委員会事務局 学校安全対策課

②情報交換 グループに分かれて、情報交換
・スクールガード・リーダーの活動内容について
・スクールガードによる見守り活動の状況について
・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業における成果と課題
・各関係機関との連携 等

③報 告 ・情報交換の中で出された内容の報告
・質疑応答 等

令和2年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 スクールガード・リーダー名簿

No.	担当地域 (市町村等)	氏名	登録 年度	巡回 担当 学校数		拠点校(部署)	巡回担当予定校(園)	教育委員会
				35 小学校	中学校			担当部署
1	室戸市	中野 金夫	H18	4	2	室戸市 教育研究所	佐喜浜小、室戸小、 佐喜浜中、室戸中	室戸市教育委員会 学校教育課
2		栗尾 博義	H19	7	4			
3	東洋町	生田 幹明	H23	2	1	野根小学校	野根小 野根中	東洋町教育委員会
4		光本 速雄	新	2	1	甲浦小学校	甲浦小 甲浦中	
5	北川村	尾崎 雅洋	H28	2	1	北川村 教育委員会	北川小 北川中	北川村教育委員会
6	奈半利町	能勢 幸利	H22	1	1	奈半利町 教育委員会	奈半利小	奈半利町教育委員会
7	安田町	南 久雄	新	2	1	安田町 教育委員会	安田小 安田中	安田町教育委員会
8	安芸市	清岡 豊	H30	4	2	安芸市 少年育成 センター	川北小、土居小 清水ヶ丘中、安芸中	安芸市 少年育成センター
9		小松 孝臣	H25	3	3		下山小、伊尾木小 井ノ口小	
10		吉田 博幸	-	3	3		赤野小、穴内小 安芸第一小	
11	芸西村	清岡 荘司	H30	4	1	芸西村 教育委員会	芸西小、芸西中、 芸西幼稚園、芸西保育所、	芸西村教育委員会
12	香南市	野村 清	H21	5	3	香南市 教育委員会	佐古小、香我美小、夜須小、 夜須中、香我美中	香南市教育委員会 学校教育課
13		野口 丈夫	H23	6	4		赤岡小、野市小、野市東小、 吉川小、赤岡中、野市中	
14	南国市	比江森 信子	新	5	5	南国市 教育委員会	岡豊小、久礼田小、園府小、 白木谷小、奈路小	南国市教育委員会 学校教育課
15		谷口 省文	H24	4	4		後免野田小、長岡小、日章小、 大塚小	
16		田中 晋	H27	4	4		大塚小、三和小、稲生小、 十市小	
17	大豊町	小笠原 崇	H28	2	1	大豊町 教育委員会	おおとよ小 大豊町中	大豊町教育委員会 入づくり班
18	土佐市	中川 守	H30	6	4	土佐市 少年育成 センター	土佐南中、新居小、高石小、高岡第一小、 高岡中、宇佐小	土佐市 少年育成センター
19		矢野 泰幸	H30	6	5		高岡第二小、蓮池小、波介小、北原小、戸波小、 戸波中	
20	須崎市	津野 正男	H18	7	4	多ノ郷小学校	南小、多ノ郷小、香美小、浦ノ内小 南中、浦ノ内中、朝ヶ丘中	須崎市教育委員会 学校教育課
21		岡崎 敏男	H22	6	4	須崎小学校	上分小、新庄小、安和小、須崎小 上分中、須崎中	
22	日高村	山下 忠一	H21	5	3	日高村 教育委員会 教育支援室	加茂小、日下小、能津小 日高中、加茂中	日高村教育委員会 教育支援室
23	橘原町	今井 久光	新	2	1	橘原学園	橘原小 橘原中	橘原町教育委員会 生涯学習課
24	四万十町	樋口 寛	新	4	4	四万十町 少年補導 センター	東又小、影野小、仁井田小、興津小	四万十町教育委員会 生涯学習課
25		有馬 義行	H19	4	4		川口小、窪川小、七里小、米良小	
26		田邊 幹男	H29	4	4		田野々小、昭和小、十川小、 北ノ川小	
27	四万十市	酒井 敏	新	6	3	奥向小学校	奥向小、中筋小、東中筋小 中村西中、中筋中、東中筋中	四万十市教育委員会 学校教育課
28		林 正秋	H30	6	4	中村南小学校	中村南小、竹島小、下田小、 八栗小、下田中、八栗中	
29		土居 佳伸	H20	4	2	西土佐小学校	西土佐小、川登小 西土佐中、大川筋中	
30		森下 眞道	H23	5	3	東山小学校	東山小、大用小、藤岡小 藤岡中、大用中	
31		武田 弘一	H27	4	2	中村小学校	中村小、利岡小 中村中、後川中	
32	宿毛市	嵐 健	H26	4	4	宿毛市 青少年育成 センター	松田川小、橋上小、平田小、 山奈小	宿毛市教育委員会 学校教育課
33		小松 太	H23	4	4		宿毛小、大島小、成陽小、 小筑紫小	
34	黒潮町	大石 正幸	H19	4	3	黒潮町 少年補導 育成センター	崇ノ川小、伊与喜小、佐賀小 佐賀中	黒潮町教育委員会 生涯学習課
35		國友 積	H28	6	5		上川口小、高郷小、入野小、 三浦小、田ノ口小、大方中	
36	土佐清水市	秋本 茂	R1	3	2	土佐清水市 少年補導 センター	清水小、足摺小 清水中	土佐清水市 少年補導センター
37		安岡 孝利	R1	4	4		三崎小、幡陽小、下川口小、 下ノ加江小	
38	三原村	榎 喜草	H30	2	1	三原村 教育委員会	三原小 三原中	三原村教育委員会 学校教育課
39	大月町	吉岡 利昌	R1	2	1	大月小学校	大月小 大月中	大月町教育委員会
21市町村		計 39人		58	112			

新型コロナウイルスに関連した特殊詐欺被害防止を呼びかけ

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、「給付金を振り込む手続きをしますので、携帯電話を持ってATMへ行ってください。」などと言って、お金をだましとろうとする特殊詐欺などに注意する必要があります。このような特殊詐欺の被害を防ごうと、5月21日、高知東署と株式会社サンシャインが協力し、スーパーを訪れた買い物客に対し、被害の防止を呼び掛けました。

多くの活動が自粛を余儀なくされる中で行われたこの呼び掛けは、参加者全員がマスクを着用したり、啓発内容が記載されたプラカードを、あらかじめ買い物カゴに入れておくなど、十分に感染予防に配慮したものとなりました。呼び掛けに応じた方々からは「ありがとうございます。気をつけます。」などという声が聞かれました。



店員が丁寧に呼び掛けました



県庁職員と警察官が呼び掛ける様子

～本年特殊詐欺被害の状況(令和2年1月～4月末)～

オレオレ詐欺	1	約630万円
預貯金詐欺	8	約1,377万円
架空料金請求詐欺	2	約314万円
融資保証金詐欺	1	約194万円
還付金詐欺	0	0
金融商品詐欺	0	0
ギャンブル詐欺	0	0
交際あっせん詐欺	0	0
その他の特殊詐欺	0	0
キャッシュカード詐欺盗	1	約126万円
合計	13	約2,641万円

20歳未満	0	0
20歳～29歳	1	約194万円
30歳～39歳	1	約630万円
40歳～49歳	0	0
50歳～59歳	0	0
60歳～69歳	2	約315万円
70歳～79歳	0	0
80歳以上	9	約1,502万円

本年は、4月末現在で13件、約2,641万円の被害が発生しています。これは昨年の同時期より5件の件数増加及び約380万円の被害額増加となっています。新型コロナウイルスに関連した新たな手法もあり、皆様で注意を呼び掛け合いましょう。

～自転車交通安全パレードを実施～



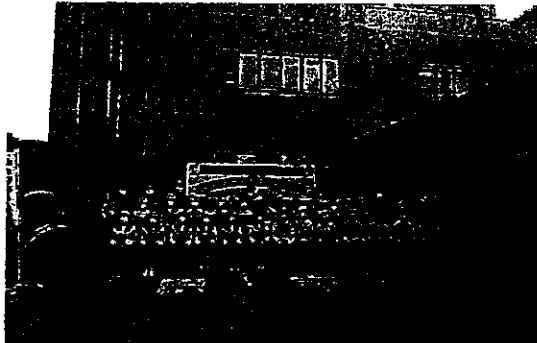
5月27日、県内の学校で授業が再開されたことに合わせて、高知南署が主催する、高知南中高校の生徒さんによる啓発パレードが実施され、県民の方々に自転車の安全利用などを呼び掛けました。

パレードでは、白バイを先頭に生徒22名がヘルメットやゼッケンを着用し、高知市棧橋通や百石町周辺の幹線道路を自転車で走り抜けました。

パレードには、高知県交通安全協会や高知県自転車対策連絡協議会なども参加して盛大なものとなり、新聞やテレビ放送でも大々的に取り上げられました。



生徒代表による宣誓



参加生徒による集合写真

スクールガード・リーダー活動中

高知県では、学校や通学路における子どもの安全を確保するため、防犯の専門的見地から、学校やスクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導助言などを行う「スクールガード・リーダー」が配置されています。

現在、県内の21市町村において、39名のスクールガード・リーダーが委嘱され、各学校を巡回し、防犯の観点からの点検・指導、通学路における危険箇所の点検・報告、学校行事における警戒のほか、防犯教室や防犯訓練での指導等、様々な活動を行っています。



上の絵は、高知県スクールガード・リーダー連絡協議会の前会長である山下正和氏(前安田町スクールガード・リーダー)が描いてくださったものです。スクールガード・リーダーとして、長年にわたりご尽力くださった山下氏の子どもの安全に対する想いが伝わってきます。

これからもスクールガード・リーダーの活動へのご理解と、各地域での子どもの見守り活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

□ 安全安心まちづくり会報・編集・発行者
高知県安全安心まちづくり推進会議事務局

高知県犯罪のない安全安心まちづくりのページ
<http://www.pref.kochi.jp/soshiki/141601/anzenshin-index.html>



□ 問い合わせ先
高知県文化生活スポーツ部
県民生活・男女共同参画課
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879
E-mail:141601@ken.pref.kochi.lg.jp

コミュニティ・スクール、地域学校協働本部と連携した学校安全の取組

④ 安全教育において、地域と学校の連携・協働体制の構築は重要

「地域学校協働活動」：幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支え、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動
 ◆ 学校と地域が一体となって防災・防犯・交通安全に取り組みることができる
 ◆ 教育課程内の取組においても、地域のか力を生かした授業づくりが可能になる

学校（コミュニティ・スクール※）

※ 学校運営協議会を設置している学校を指す。

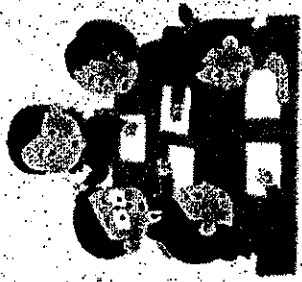
学校運営協議会

学校運営への必要な支援に関する協議を行う合議体。地域の実情に応じて防災・防犯・交通安全も協議され得る。

＜主な役割＞

- ① 校長が作成する学校経営の基本方針の承認
- ② 学校運営について、教務委員会又は校長に意見を述べることができること
- ③ 校長の任用に關して、教務委員会規則で定める事項について、教務委員会に意見を述べることができること

保護者、地域学校協働活動推進員、地域住民など



地域学校協働本部

地域学校協働活動を推進するための幅広い地域住民や団体等の参画により形成されたネットワーク

地域学校協働活動推進員

（地域と学校をつなぐコーディネーター）
 ※ 通称協議員、PTA 総務員などその地域と学校の実情を理解している人。



消防署・消防士、消防団員、保護者・地域住民・企業・NPO等の様々な人・団体など

地域と学校が連携した安全教育の実現（地域学校協働活動）

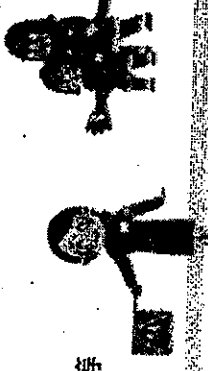
- 授業づくりなど
 「総合的な学習の時間」等の授業において、地域住民や消防署・消防団等の専門家と連携し、出前授業などを通じて防災・防犯・交通安全教育を実施。
 ・地域と学校の協働による防災マップや地域安全マップの作成
 ・学校内の安全点検への協力

- 地域と学校の協働による防災訓練、防災キャンプの実施
 地域の防災訓練と学校の防災訓練を合同で実施。引き渡し訓練、防災かまどづくり、炊き出しシミュレーション等を地域住民と子供たちがチームとなって実施。

⇒ 実際に災害が発生した際に、学校が避難所となる場合において、発災直後の教職員による一時的な運営から住民・防災部局のスムーズな移行が可能になる

- 実践的な防災体験学習
 消防署や消防団等の専門家の協力の下、防災体験活動（起震車体験、ペットボトルろ過器の作成、ロープワーク体験、AED体験等）を実施。

- 防犯・交通安全の取組
 地域住民による登下校の見守り 等



令和2年度 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）推進事業実績報告

1. コミュニティ・スクール推進事業費補助金

【目的】域内全小中学校に学校運営協議会を設置する

補助率：国1/3 県1/3 市町村1/3

【補助金活用市町村】安田町 南国市 奈半利町

2. 他課との連携による推進体制の構築

(1) コミュニティ・スクールの導入推進に向けて管理職等への研修会の実施
「地域と共にある学校づくり研修会」（参加者 100名）

【期日】令和2年9月4日（金）

【会場】高知会館

【内容】・講話

・ワークショップ

(2) 市町村教育委員会への訪問

【目的】コミュニティ・スクールの準備・導入状況の聞き取り

【実施】10～12月

【訪問先】20市町村

3. 令和2年度コミュニティ・スクール導入校（予定を含む）18校

東部	東洋町立甲浦小学校、東洋町立野根小学校 東洋町立甲浦中学校、東洋町立野根中学校 北川村立北川小学校、北川村立北川中学校
中部	南国市立後免野田小学校、南国市立岡豊小学校 津野町立精華小学校、津野町立葉山中学校 いの町立伊野小学校、いの町立枝川小学校 いの町立川内小学校
西部	黒潮町立伊与喜小学校、黒潮町立佐賀小学校 黒潮町立上川口小学校 黒潮町立佐賀中学校、黒潮町立大方中学校

高知県のコミュニティ・スクールの導入状況

※R2年度は予定

指定年度	H19	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
累計	3校	4校	5校	6校	8校	15校	23校	33校	39校	42校	50校	61校	79校

令和3年度 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）推進事業計画

1. コミュニティ・スクール推進事業費補助金

【目的】 域内全小中学校に学校運営協議会を設置する

補助率：国1/3 県1/3 市町村1/3

【補助金活用予定市町村】

南国市 土佐市 須崎市 香南市 安田町 いの町 佐川町

2. コミュニティ・スクールの導入推進に向けて管理職等への研修会の実施

【期日】 令和3年8月30日（月）

【会場】 高知会館

3. 令和3年度コミュニティ・スクール導入予定校（5校）

東部	安田町立安田小学校、安田町立安田中学校
中部	南国市立久礼田小学校 いの町立吾北小学校、いの町立吾北中学校

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）推進事業

小中学校課

事業概要

平成29年4月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、これまで任意であった学校運営協議会の設置が努力義務となったことを受け、各市町村(学校組合)教育委員会に対し、所管の小中学校への学校運営協議会の設置に関する効果的な支援を行うことで、学校と地域の連携・協働による教育活動の充実を図り、「地域とともにある学校づくり」を推進する。

期待される効果

- ◎保護者や地域住民が学校運営に関与することで、地域全体で子どもたちを見守り育てる体制が生まれ、子どもたちが安心して学び返り合う時間の確保につながるなど、学校と地域の関係が改善される。
- ◎地域住民を中心に人財の発掘・確保につながる。地域学校協働本部等の一体的な推進により学校の教育活動及び人材の確保につながる。

現状・課題

○本県でコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)導入率は23.6%(22市町村教育委員会、70校)であり、地域学校協働本部整備を導入している学校の割合(94.1%)に対して低い。

【コミュニティ・スクール導入校数】(令和2年7月現在)

・小学校:43校、中学校:25校、義務教育学校:2校

○コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)導入状況

-「2021年中に運営協議会の設置予定・検討」と回答した学校は52.7%

-「2022年中に運営協議会の設置予定・検討」と回答した学校は77.4%

(「2020年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査」について)文部科学省調査より(令和2年7月現在)

事業目標

○2023(令和5)年度までに全ての市町村(学校組合)教育委員会において、管内の小中学校にコミュニティ・スクールが導入される。

○地域学校協働本部等との協働による学校運営の工夫・改善の実践を県内に広く普及する。

【検証方法】「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査」について(文部科学省調査)

実施内容

(1) コミュニティ・スクール推進事業費補助金

目的 域内全小中学校に学校運営協議会を設置する

補助率 国1/3 県1/3 市町村1/3

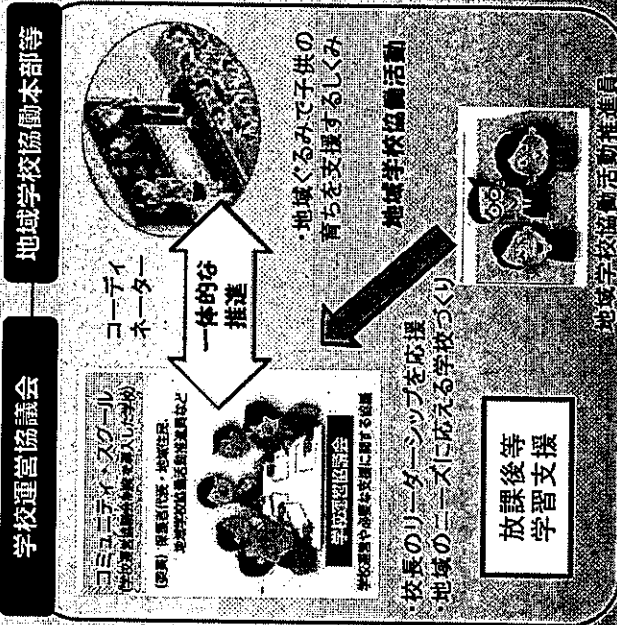
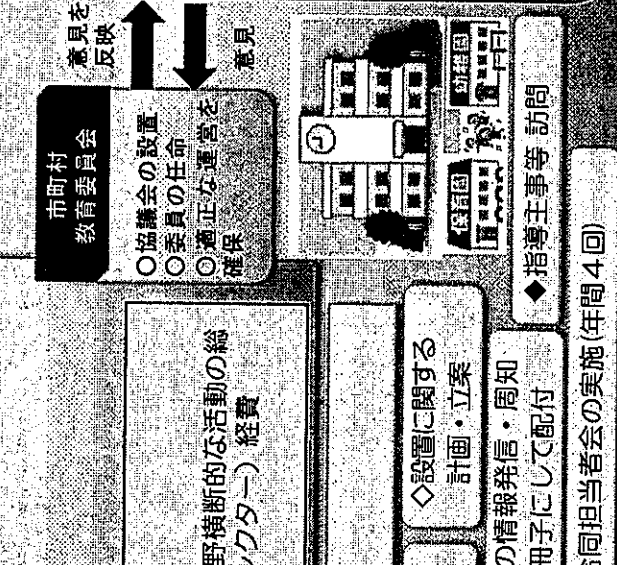
*補助対象

- ① コミュニティ・スクール推進協議会の設置等経費
- ② コミュニティ・スクールの運営や学校種間調整、分野横断的な活動の総合調整など総括的な立場で調整を行う人材(CSティクター)経費
- ③ 先進校視察や研修会等の実施にかかる経費

(2) 他課、高知市との連携による推進体制の構築

- ◆ コミュニティ・スクールの導入推進に向け
管理職等への研修会の実施(1回)
- ◆ コミュニティ・スクール未導入の市町村への情報発信・周知
・先進的に運営している市町村の好事例を冊子にして配付
- ◆ 各研修会や協議会等への相互参加(随時)、合同担当者会の実施(年間4回)

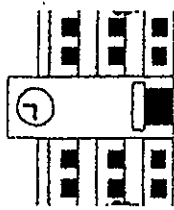
R1 人材育成・設置計画 R2 人材育成・体制整備 R3 全市町村で導入あるいは導入の検討 R5 全ての小中学校に導入



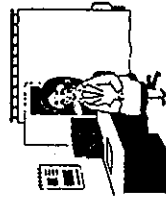
全ての学校で地域とともにある学校づくりを展開

令和2年度 高知県スクールヘルスリーダー派遣事業

派遣期間：令和2年5月1日～令和3年2月28日
スクールヘルスリーダー11名を派遣



未配置校・・・18校
(派遣回数：15回～20回/校)
(R2年10月までの派遣回数：168回)



経験の浅い養護教諭配置校・・・6校
(派遣回数：10回/校)
(R2年10月までの派遣回数：39回)

※講師配置校は未配置校と位置付ける。

<成果>

- 未配置校
 - 児童生徒の健康管理の向上
 - 学校保健の内容に関する教職員への支援の充実
 - 個別対応の充実(健康管理、不登校等)
 - 各関係機関等との連携の充実
 - 学校行事等における救急体制の充実 等
- 経験の浅い養護教諭配置校(自己評価シートより)
 - 児童生徒だけでなく教員との関係性を深めて連携することを意識するようになった
 - 児童生徒への対応が充実し、学校保健に関する理解が向上した
 - 掲示物の作成をより分かりやすく工夫するようになった 等



成果と課題



<課題>

- 4月当初の派遣が困難
- 予算によって派遣回数が増やせないことがある
- 限られた派遣回数の中における活動の充実
- 派遣校での教職員との連携
- スクールヘルスリーダーの資質向上の機会
- 若年養護教諭との円滑なコミュニケーション

スクールヘルスリーダー活動実績報告書より

(R2.5～10月)

- ・健康診断 (検診及び事後措置)
- ・応急処置
- ・保健室の環境整備
- ・学校の環境衛生活動
- ・健康観察
- ・健康相談
- ・保健指導 (生活習慣、歯科保健、性に関する指導等)
- ・学校行事における救急体制の整備と保健指導 (修学旅行・遠足・体育祭等)
- ・学校保健に関する手続き (スポーツ振興センター災害給付、医療券等)
- ・アレルギー対応 等
- ・**新型コロナウイルス感染症対応**



令和3年度

高知県スクールヘルスリーダー派遣事業について

- ◆令和3年度も実施予定
- ◆実施スケジュール
 - 3月下旬頃：派遣事業の実施要項を送付
 - 4月上旬頃：派遣学校の決定
 - 4月下旬頃：スクールヘルスリーダー連絡協議会を開催
 - 5月：派遣開始

令和2年度食育推進支援事業（食事提供活動支援事業）実施状況

<事業目的> 望ましい生活習慣の基礎となる朝食摂取を推進し、児童生徒の実践する力を育成するために、学校と地域等が連携した家庭へのアプローチや地域を巻き込んだ取組を行い、ボランティアによる食事提供活動の充実を図る。

市町村	学校	実施団体	実施予定回数等
安芸市	安芸第一小学校	安芸市食生活改善推進協議会	6回/年 前日に子ども達と一緒に準備
	安芸中学校		4回/年 100円徴収
香美市	大栃小学校	物部地域学校協働本部	2回/年 バイキング形式あり
	大栃中学校		1回/年 バイキング形式あり
中土佐町	上ノ加江小学校	上ノ加江小学校支援地域本部	3回/年
	久礼中学校	久礼中学校運営協議会	3回/年を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止
宿毛市	小筑紫中学校	宿毛市立小筑紫PTA	5回/年 朝食の内容に重点を置いて指導
高知市	潮江南小学校	潮江南地域連合会	6回/年
	旭小学校	あさひ朝ごはん食堂	6回/年 100円徴収

<食事提供の例>

○安芸第一小学校

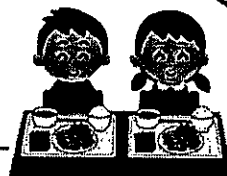
ごはん・みそ汁・揚げ出し豆腐とナスのたたき・ヨーグルト(柿・大根入り)

○大栃小学校

ごはん・みそ汁・野菜のサラダ

焼き鮭・納豆・ウィンナー・ヨーグルト(下線はバイキング形式)

食材は学校給食会
から現物支給



成果と課題

< 成果 >

- ◆朝食の必要性を認識し、毎日ではないがしっかり食べてくる子も見られるようになった。また、実際に作ってみた、作ってみたいという感想も聞かれた。
- ◆児童自身が朝食を食べている日と食べていない日の体調の変化を感じ取ることができるようになった。
- ◆気持ちが落ち着き、学習に意欲的にのぞむことができた。
- ◆朝食を提供したいボランティア団体にとって、本事業は学校との関係作りの一助となっている。

< 課題 >

- ◆ボランティア団体が円滑な運営を行うために必要な学校の協力が困難な場合がある(早朝の開錠など)。
- ◆事業の対象としたい子ども達は厳しい環境にある場合が多く、参加を促すには根気強い声かけが必要。

令和3年度事業計画について

- ◆令和3年度も実施予定
- ◆実施スケジュール
4月初旬頃:各市町村(学校組合)教育委員会に応募要領を送付
5月中旬頃:実施団体の選定
6月初旬頃:事業開始

令和2年度 子育て講座実施状況 (R3.1現在)

●要養形成:未就園児童を対象に、よりよい親子関係の構築を旨として、対象施設等へ母子保健分野に精通した専門職(助産師等)を派遣し、胎児期からの子育て相談や講話などを行う)

No.	実施施設	市町村	実施日	時間	参加人数		実施場所※
					子ども	大人	
1	黒潮町地域子育て支援センター	黒潮町	9月20日(水)	10:00~11:30	13	12	①
2	本山市子育て支援センター	本山市	9月22日(水)	10:00~11:30	5	5	①
3	安芸市福祉事務所 実施場所:安芸市健康ふれあいセンター「元氣館」	安芸市	9月17日(水)	10:00~12:00	7	6	①
4	香美市子育てセンターなかよし	香美市	9月23日(水)	10:00~12:00	18	18	①
5	子育てセンターひらふ	香美市	9月30日(水)	10:00~12:00	3	3	①
6	土佐町地域子育て支援センター	土佐町	10月14日(水)	10:00~11:30	13	14	①
7	室戸市立佐賀東浜保育所地域子育て支援センター「にわかっこ」 実施場所:室戸市健康福祉センター「やすらぎ」	室戸市	10月20日(火)	10:00~11:45	5	6	①
8	香南市総合子育て支援センター「にこなん」	香南市	10月20日(火)	10:00~11:30	9	10	①
9	四万十町窪川地域子育て支援センター	四万十町	10月21日(水)	10:10~11:10	9	9	①
10	仁淀川町地域子育て支援センター	仁淀川町	10月22日(水)	10:30~11:30	0	0	①
11	佐川町子育て支援センター「なかよしひろば」 実施場所:佐川町健康福祉センター「わかせがけくろくろ」	佐川町	10月27日(火)	10:15~12:00	11	13	①
12	室戸市 ひろと保育園子育て支援センター	室戸市	10月28日(水)	10:00~12:00	7	7	①
13	子育てサークル「くろりくら」 実施場所:地域子育て支援拠点 湯分舎	中芸広域	11月8日(水)	9:30~11:30	10	9	③
14	おひさま保育園 実施場所:おひさま保育園「サンサンひろば」	須崎市	11月12日(水)	9:30~12:00	7	7	①
15	社会福祉法人和善会 十市保育園 実施場所:地域子育て支援センター「とつこ広場」	南園市	11月19日(水)	9:40~11:30	中止	中止	
16	地域子育て支援センター「にわかっこ」 実施場所:土佐保育園ホール	南園市	11月20日(金)	9:30~12:00	7	7	①
17	土佐保育園 実施場所:土佐市子育て支援センターなかよし広場	土佐市	1月13日(水)	10:00~11:45	-	-	①
18	大豊町 実施場所:大豊町総合ふれあいセンター	土佐市	1月14日(木)	10:00~12:00	-	-	①
19	地域子育て支援センター「カンガルーのおなか」 実施場所:柳原町立図書館(裏)の上の図書館	大豊町	2月5日(金)	10:00~12:00	-	-	②
20	地域子育て支援センター「にわかっこ」 実施場所:いの町児童遊園野島公民館	いの町	2月15日(月)	10:00~12:00	-	-	①

124 126

※対象施設等

- ①高知市以外の高知県内における地域子育て支援センターが主催する子育て家庭が集う場等
- ②地域子育て支援センター未設置の高知県内市町村が主催する子育て家庭が集う場等
- ③高知県内で活動する子育てサークルなど子育て家庭が集う場等

●家庭教育支援:未就園児童を対象に、各施設において当該地域における子育て家庭を支援することが期待される内容の希望を踏まえ、テーマを設定し、講座を行う。

No.	実施施設	市町村	実施日	時間	参加人数		テーマ	実施場所※
					子ども	大人		
1	地域子育て支援センター「にわかっこ」	南園市	10月20日(火)	10:00~12:00	11	10	幼児体育	①
2	仁淀川町地域子育て支援センター	仁淀川町	11月4日(水)	10:00~11:30	2	2	幼児体育	①
3	子育てセンターひらふ	香美市	11月6日(金)	10:00~12:00	6	7	幼児体育	①
4	須崎市子育て支援センター「はっぴいほけっと」	須崎市	11月18日(水)	10:00~11:30	10	8	幼児体育	①
5	安芸市福祉事務所 実施場所:安芸市健康ふれあいセンター「元氣館」	安芸市	2月18日(水)	9:30~12:00	-	-	幼児体育	①
6	子育てサークル「くろりくら」 実施場所:田野町野島公民館	中芸広域	12月24日(水)	9:30~11:30	8	7	リズムック	③
7	香南市総合子育て支援センター「にこなん」	香南市	1月19日(火)	10:20~11:40	中止	中止	リズムック	①
8	土佐町地域子育て支援センター	土佐町	11月10日(火)	10:00~11:10	14	13	親子のコミュニケーションづくり	①
9	大正・十和地域子育て支援センター 実施場所:湯分子ども園(旧)のの	四万十町	9月8日(火)	9:30~11:50	10	11	絵本の読み聞かせ	①
10	黒潮町地域子育て支援センター	黒潮町	11月19日(水)	10:00~11:30	6	6	絵本の読み聞かせと劇	①
11	本山市子育て支援センター	本山市	11月20日(金)	10:00~11:00	5	5	絵本の読み聞かせ(親子対象)	①
12	香園保育園子育て支援センターおひさま	南園市	1月15日(金)	9:30~12:00	-	-	読み聞かせ	①
13	土佐市立佐賀東浜保育所地域子育て支援センター「にわかっこ」 実施場所:室戸市健康福祉センター「やすらぎ」	室戸市	1月19日(火)	9:45~11:45	-	-	読み聞かせ	①
14	四万十町窪川地域子育て支援センター	四万十町	11月12日(水)	10:10~11:00	11	11	子どもの言葉とおもちゃの関わり等	①
15	大月町保健センター 実施場所:地域子育て支援センター	大月町	11月25日(水)	9:50~11:30	7	7	子どもの言葉とおもちゃの関わり	①
16	蓮池保育園 実施場所:土佐市子育て支援センターなかよし広場	土佐市	2月4日(水)	10:30~12:00	-	-	子どもの言葉とおもちゃの関わり	①
17	香美市子育てセンターなかよし	香美市	2月19日(金)	9:30~11:40	-	-	子どもの言葉とおもちゃの関わり	①
18	社会福祉法人和善会 十市保育園 実施場所:地域子育て支援センター「とつこ広場」	南園市	11月5日(水)	9:00~11:40	5	5	書画	①
19	土佐保育園子育て支援センター 実施場所:土佐保育園ホール	土佐市	11月11日(水)	10:00~12:00	7	6	子どもの言葉とおもちゃの関わり(親子対象)	③
20	みやまら体育で楽しむ子育て運動あそびの会 実施場所:いの町児童遊園野島公民館	いの町	-	-	-	-	(未定)	③

102 98

20ヶ所

令和2年度「子育て出前講座」実施状況 (R3.1現在)

実施企業	内容	講師	実施日時	開催場所	参加者
(株)四国銀行	育児と仕事の両立支援セミナー	株式会社TN経営研究所 専務取締役 西村 静代 氏	令和2年10月10日 (土)10:00~11:00	オンライン開催	9名 (男性0名、女性9名)
(株)高知銀行	幼児期の教育や 育児への関わり方について	高知県教育委員会事務局 幼保支援課 専門企画員(幼児教育・親育ち支援担当) 岡林 律子 氏	令和2年11月28日 (土) 9:30~11:30	(株)高知銀行 本店	8名 (男性8名、女性0名)
(株)四国銀行	食育に関する講座	公益社団法人 高知県栄養士会 小倉 望 氏	令和3年1月31日(日) 10:05~11:05	オンライン開催	-
(株)四国銀行	しつけに関する講座	高知県教育委員会事務局幼保支援課 親育ち支援担当チーフ 瀧渦 あき子 氏	令和3年1月31日(日) 11:20~12:20	オンライン開催	-

アンケート抜粋

○育児と仕事の両立支援セミナー(10月10日:四国銀行)

- ・実際に子育ての体験を交えながらお話いただいたことで、仕事と家庭の両立をイメージすることができました。仕事と家庭の両立をプレッシャーに感じていましたが、あまり気負わずに自分らしくいければ良いと気持ちを切り替えることができました。
- ・出産してから、育児のこと、家庭のこと、職場復帰のことばかり考え、自分が今後どうしたいかや、自分を大切にすることをおぼろげに忘れていたことに気が付かされました。
- ・楽しく受講でき、学びや発見もたくさんありました。急がず焦らず、子どもの時間軸を大切に、温かく見守る子育てを、これから実践していきたいと思っています。
- ・本日は貴重なお話をありがとうございました。特に思い込みのヘルメットをかぶりすぎるとしんどくなるという話はとても共感できました。自分自身で決めていくことはあると思うので、1つでもは必ずせよという人間関係づくりを努めていきたいです。そして私も家族の中で太陽のような存在になりたいと思います。
- ・貴重なお話をありがとうございました。育児をする中で悩むこともありますが、「事實は一つ、解釈は無数」という言葉を聞いて自分次第でどうでもなると思うことができました。今後、仕事に復帰してからも一般論ばかりを気にせずに家族や仕事を大切に、自分なりに向き合っていきたいと思います。
- ・卒乳やオムツの話を聞いて、子どもを信じることの大切さを改めて感じました。初めての育児に今後とも悩みはつきないと思いますが、自分がどうありたいかと子どもとも向き合うことを大切にします。
- ・仕事と育児の両立。自分にはできるのかとても不安でしたが、そんな気持ちが軽くなりました。大変参考になりました。
- ・今、ちよど卒乳を考えているところでも悩みはたくさんあったのですが、お話を聞いて、仕事を聞いて、仕事を復職するまでには絶対卒乳を!!と考えるのはやめようと思いました。その子のペースが大事ですね。仕事・育児・家事で目の前のことしか見えなくなりそうですが、「原点に帰る」を思い出し頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。

○幼児期の教育や育児への関わり方について(11月28日:高知銀行)

- ・子どもが生まれる前の受講でしたが、子育ての難しさや心構えを学ぶことができて良かったです。
- ・大事なこと、普段忘れてしまいがちな大切な事を再認識できたので良かったです。
- ・大変参考になりました。自分自身が気付かない部分も改めて感じるがありました。
- ・普段聞けない話を聞いて大変勉強になりました。もっと子育てに関与していきたいと思っています。
- ・以前と比べて成長したことをほめるということが共感できました。
- ・勉強になりました。子どもの思いや考えを尊重していこうと思います。
- ・年子の二人を育てておりますので、今後、大いに参考にさせていただきます。
- ・自分の子どもの頭を思い出し、自身の子どもにも田舎の良さを伝えたり、感性を育てあげたいと思っています。

R3.1.31 現在

市町村名	地域学校協働活動						放課後子ども総合プラン(小中校)		家庭教育支援事業	外部人材を活用した教育支援活動事業
	本部数	実施学校数					児童クラブ	子ども教室		
		小学校	中学校	義務教育学校	高校	その他(小中)				
1 室戸市	7	6	5			1	2	5		
2 安芸市	10	8	2				4	9		
3 南国市	17	13	4				15	3		
4 土佐市	11	9	3				6	7		
5 須崎市	11	8	5				6	4	○	
6 宿毛市	12	9	6				2	6	○	
7 土佐清水市	1	6	1				1	6		
8 四万十市	15	14	11				15	8		
9 香南市	9	7	4				10	3		
10 香美市	9	7	3			1	9	3		
11 東洋町	1	2	2							
12 奈半利町	1	1	1			1	1	1		
13 田野町	1	1	1			1		1		
14 安田町	1	1	1			1		2		
15 北川村	1	1	1					1	○	
16 馬路村	1	2	2					1	○	
17 芸西村	1	1	1			2	1	1	○	
18 本山町	1	2	1				1	2	○	
19 大豊町	1	1	1					3		
20 土佐町	1	1	1					1	○	
21 大川村	1	1	1					1	○	
22 いの町	8	7	5				8	2	○	
23 仁淀川町	1	3	2					3	○	
24 中土佐町	3	3	3			1	1	2		
25 佐川町	5	4	2				2	3		
26 越知町	1	1	1				1		○	
27 榑原町	1	1	1					1		
28 日高村	1	2	1				1	2	○	
29 津野町	2	3	2					3	○	
30 四万十町	15	12	4				1	12	○	
31 大月町	1	1	1					1		
32 三原村	1	1	1					1		
33 黒潮町	1	8	2					4		
34 学校組合	(1)	(1)	(1)				1			
35 高知市	26 (42)	23	2 (17)	1 (2)			95	41		
36 県立	8				8					
事業実施合計	187	170	84	1	8	8	183	143	14	
合計	(204)	(171)	(100)	(2)	8	8	183	143	14	

※地域学校協働活動の()内の数字は、高知市版地域学校協働本部実施校16校及び一財対応の学校組合2校を含む。

令和 3 年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等の年間事業計画

1. 事業の総合的なねらい

地域住民等の参画による地域の実情に応じた取組を有機的に組み合わせて、学校に対する多様な協力活動や、学習活動等を通じて地域のつながり・絆を強化し、地域の活性化を図る取組、放課後等に子どもたちの安全・安心な活動場所を確保して学習や様々な体験・交流活動の機会を提供する放課後等支援、また保護者への学習機会の提供や相談対応などの家庭教育支援等を実施し、子どもたちの社会性・自主性・創造性等の豊かな人間性を涵養するとともに、地域社会全体の教育力の向上を図り、地域の活性化や子どもが安心して暮らせる環境づくりを推進する。

2. 重点取組

- (1) 市町村担当者、地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）、学習支援員、協働活動支援員、協働活動サポーター、放課後児童支援員等の資質向上を目的とした各種の研修会を開催し、情報交換・共有の場とする。
- (2) 各教育事務所及び高知市に配置している学校地域連携推進担当指導主事とともに、コミュニティ・スクールや地域学校協働本部の設置促進と活動内容の充実を図る。
- (3) 子どもたちの見守り機能をさらに発揮するため、より多く、より幅広い層の地域住民や団体等に、きめ細かく密接に学校に関わっていただく形をつくるなど、学校と地域がパートナーとして子どもたちを見守り育てる高知県版地域学校協働本部の取組を推進する。
- (4) 「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」の普及・啓発を図るとともに、ファシリテーターを養成する研修会を実施する。
- (5) 事業実施市町村への訪問やアンケート等により、事業の効果や課題について調査を行い、事業を検証するとともに、市町村が実施する運営委員会や研修会に参加し、円滑な事業運営を支援する。

3. 事業計画

(1) 推進委員会

時期	内 容
10月中旬	・令和2年度実績報告 ・令和3年度中間報告 等
1月下旬	・令和3年度事業報告 ・令和4年度事業計画 等

(2) 研修会等

①全体研修

時期	内 容
6～8月	高知県地域学校協働活動研修会（全体研修会） ・講演、実践発表、意見交換 等
未定	高知県地域学校協働活動研修会（ブロック別研修会） ※西部・中部・東部・高知市 ・実践発表、意見交換 等

6～1月 (予定)	地域コーディネーター研修会 ※3会場で各2回(西部・中部・東部) ・講演、ワークショップ、意見交換等
1月	高知県社会教育実践交流会 ・特別報告、パネルディスカッション、事例発表 等

②新・放課後子ども総合プラン推進事業に係る支援員等研修

■新・放課後子ども総合プラン推進事業に係る資質向上研修 ※東部、中部、西部地区別に開催

- ・安全・防災(6月)
- ・子どもの発達と発達障害への理解を促進するステップアップ研修会(東・中部地区、西・西部地区で3回連続講座)(10月～12月)

※時宜を得た研修の必要性が生じた場合は、追加で1テーマ実施(新型コロナや防犯等)

■放課後児童支援員認定資格研修(10月～12月)

- ・年1回(1回あたり16科目24時間、計4日間の連続講座)

■子育て支援員研修 放課後児童コース(9月)

- ・年1回(6科目9時間、計2日間の連続講座)

③「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した家庭教育支援を行うファシリテーター養成研修会及び講座の開催

- ・段階的なファシリテーター養成(基礎編・活用編・実践編)
- ・保育所や地域子育て支援センター等での講座の開催…ファシリテーター認定者の派遣

④「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2021」の開催

子供たちの基本的な生活習慣の維持・向上、定着の重要性を伝え、地域一丸となった取組をより一層促進させるために「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2021」を開催します。

(3) その他

・高知県版地域学校協働本部への展開に向けた実施校における取組

3要件①充実した地域学校協働活動の実施

②学校と地域との定期的な協議の場の確保

③民生・児童委員の参画による見守り体制の強化

・県小中学校長会や県小中学校PTA連合会、社会教育関係団体等との協力支援体制の強化や地域学校協働本部実践ハンドブック等の活用により、地域学校協働本部の活動の充実、質の向上に取り組む

・地域学校協働本部事業及び新・放課後子ども総合プラン推進事業(放課後子ども教室、放課後児童クラブ)に関する取組状況調査の実施(8月頃)

市町村名	地域学校協働活動 実施学校数					新放課後子ども総合プラン(小中)		家庭教育 支援事業	小中高生 生活活用 支援活動事業
	本部数	小学校	中学校	義務教育 学校	高校 その他 (のぞ)	児童 クラブ	子ども教室		
1 室戸市	6	5	4			1	2	4	
2 安芸市	10	8	2				5	9	
3 南国市	17	13	4				17	3	
4 土佐市	11	9	3				6	7	○
5 須崎市	11	8	5				6	5	○
6 宿毛市	11	8	6				3	5	○
7 土佐清水市	1	6	1				1	6	○
8 四万十市	14	13	9				15	7	○
9 香南市	9	7	4				12	3	
10 香美市	9	7	3			1	10	3	○
11 東洋町	1	2	2					1	
12 奈半利町	1	1	1			1	1	1	
13 田野町	1	1	1			1		1	○
14 安田町	1	1	1			1		1	
15 北川村	1	1	1					1	○
16 馬路村	1	2	2					1	○
17 芸西村	1	1	1			2	1	1	○
18 本山村	1	2	1				1	2	
19 大豊町	1	1	1					3	
20 土佐町	1	1	1					1	○
21 大川村	1	1	1					1	○
22 いの町	8	7	5				8	2	○
23 仁淀川町	1	3	2					3	○
24 中土佐町	3	3	2			1	1	2	
25 佐川町	5	4	2				2	3	
26 越知町	1	1	1				1		○
27 梶原町	1	1	1					1	
28 日高村	1	2	1				1	2	○
29 津野町	2	3	2			2		3	○
30 四万十町	15	12	4				1	12	○
31 大月町	1	1	1					1	
32 三原村	1	1	1					1	
33 黒潮町	1	8	2					4	
34 学校組合	(1)	(1)	(1)				1		
35 高知市	30 (46)	27	2 (17)	1 (2)			95	41	
36 県立	8				8				
事業実施予定 合計	188	171	80	1	8	10	190	141	18
合計	(205)	(172)	(96)	(2)	8	10	190	141	18

※地域学校協働活動の()内の数字は、高知市版地域学校協働本部実施校16校及び一財対応の学校組合2校を含む。

【出前講座申込・開催状況の推移】

年度	出前講座申込数	出前講座開催回数	夏季(7~8月)出前講座 申込数	夏季(7~8月)出前講座 開催回数
2016	194	178	168	152
2017	212	198	178	164
2018	213	202	176	165
2019	286	237	242	206
2020(4~12月)	145	102	110	89

【令和2年度出前講座実施状況及び参加者数】

(令和2年12月31日現在)

参加者(延べ人数)

参加小学生数	参加支援員数	参加保護者等	その他参加者	計
2,586	381	63	56	3,086

講師データ(職種別延べ人数)

高校生	大学生	現職教員	退職教員	塾講師	その他	企業	団体	合計
0	0	0	14	0	82	0	50	146

講座別実施回数

ものづくり									
ミニチュアガーデン 作り	プラ板キーホル ダー作り	石けん粘土でば い置きよなら	ジェルキャンドル 作り	森林学習とベン 立て作り	森林学習と万華 鏡作り	木の実の工作[ク ラフト]	巨大シャボン玉 作り	五選発輪ゴム鉄 砲作り	工作ハーバリウム 作り(1)
8	6	6	6	5	4	3	3	3	2
ものづくり									
新聞エコバッグ作 り	森林学習と写真 立て作り	榎木鉢風りん	木育と木のベンダ ント作り	ペットボトル風車 作り	キャンドル作り[ろ うそく]	スイーツデコのメモ スタンド作り	ハーバリウム作り (2)	磁器絵付け[マ グカップ]	森林学習と木工 作
2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
ものづくり					体験				学ぶ
紙飛行機作り	伝統工芸を学ぶ 【つまみ細工】	竹とんぼ作り	色砂の鉢植え (ハイドロカル)	こけ玉	早押しクイズ	ネイチャーゲーム	けん玉教室	レクリエーションダ ンス	十六ミリ映写会
1	1	1	1	1	4	1	1	1	5
学ぶ									
血液のはなし	地震のはなし【防 災学習】	手話教室	遊びを通してコミュ ニケーション能力UP	マンガ教室	おもいろ算数教 室	お天気のはなし	おもいろ英語教 室	新聞を使った学 習	折り紙
2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
学ぶ			その他						
絵手紙	ちぎり絵②	押し花アート	マジックショーand マジック教室	マジックショー	ちりめんモンスター をさがしてみよう				
1	1	1	4	3	1	102			

満足度 (出前講座報告書: アンケートより集計...回収率59%)

~60%	61~70%	71~80%	81~90%	91~100%
0	1	9	25	28

令和2年12月31日現在

登録状況	個人	企業・団体	協力 企業・団体
	422	48	65

登録者の属性は、大学生43、
現職教員5、退職教員19、塾講師8、
その他337、登録企業・団体48、協力企業・団体
65

【市町村別登録者数】

令和2年12月31日現在

NO.	市町村	登録数		協力 企業・団体	NO.	市町村	登録数		協力 企業・団体
		個人	企業・団体				個人	企業・団体	
1	室戸市	13	0	1	19	大豊町	2	0	0
2	安芸市	4	0	0	20	土佐町	2	0	1
3	南国市	35	1	4	21	大川村	0	0	0
4	土佐市	17	1	0	22	いの町	23	2	0
5	須崎市	17	3	0	23	仁淀川町	1	0	0
6	宿毛市	9	0	0	24	中土佐町	1	0	0
7	土佐清水市	9	0	0	25	佐川町	6	0	0
8	四万十市	14	1	0	26	越知町	1	0	1
9	香南市	14	0	2	27	梶原町	3	0	0
10	香美市	47	1	2	28	日高村	6	1	2
11	東洋町	0	0	0	29	津野町	0	0	0
12	奈半利町	0	0	0	30	四万十町	13	2	0
13	田野町	2	0	1	31	大月町	3	2	0
14	安田町	3	0	0	32	三原村	1	0	1
15	北川村	0	0	0	33	黒潮町	5	0	1
16	馬路村	0	0	0	34	高知市	165	34	48
17	芸西村	2	0	1		県外	1	0	0
18	本山町	3	0	0		合計	422	48	65

【市町村別出前講座申込・開催状況】

令和2年12月31日現在

	実施数	開催済						未開催 1月～ 開催予定	中止・キャンセル・不調			申込数
		子ども 教室	合同	児童 クラブ	合同	教室・クラ ブで合同	その他		自然災害 感染症予 防措置	主催者・ 講師の都 合	日程合わ ずマッチン グ不調	
高知市	8	2		5			1			1	5	14
室戸市									6			6
安芸市	8	4		4								8
南国市	29	14		15				2	7		1	39
土佐市	6			6							2	8
須崎市	13	3		9			1		1			14
宿毛市												
土佐清水市	1	1										1
四万十市	7			6	1						4	11
香南市	1	1									1	2
香美市	3			3					2		3	8
東洋町												
奈半利町												
田野町												
安田町												
北川村												
馬路村	2	1					1				1	3
芸西村	1						1					1
本山町	3						3		3			6
大豊町												
土佐町	3	2					1					3
大川村	2	2										2
いの町	2	2										2
仁淀川町	1	1										1
中土佐町												
佐川町												
越知町												
梶原町												
日高村	9	2		4			3		3		1	13
津野町												
四万十町	3	2		1								3
大月町												
三原村												
黒潮町												
合計	102	37		53	1		11	2	22	1		
マッチング件数	127										18	145

【出前講座箇所別マッチング状況】

子ども教室：37 子ども教室の合同：0 児童クラブ：53 児童クラブの合同：1 子ども教室と児童クラブの合同：0
 その他：11（※その他はPTA学年行事、社会福祉協議会、公民館行事等。） 開催予定（1月～）：2
 新型コロナウイルス感染予防措置による中止：22 講師の都合によるキャンセル：1 日程合わずマッチング不調：18

【マッチング先別件数】

令和2年12月31日現在 延べ（人）

学習支援・サポーター等			講師及び補助		その他	合計
子ども教室 学習室（小）	学習室 （中学校）	児童クラブ	出前講座	研修会等		
0	0	4	127	3	0	134

令和 2 年度 「地域学校協働活動」 推進に係る文部科学大臣表彰

趣旨

地域全体で次代を担う子どもたちを育成するために、地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上を図り、社会総掛かりでの教育の実現を目指すことを目的に、幅広い地域住民等の参画により、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動「地域学校協働活動」の内容が他の模範と認められるものに対し、その功績をたたえるもの。

被表彰団体

「三浦の子どもを育てる会」	黒潮町立三浦小学校
「東の子ども応援隊」	香南市立野市東小学校
「波介小学校地域学校協働本部」	土佐市立波介小学校

①【三浦の子どもを育てる会】黒潮町立三浦小学校 〈児童数 42 名、7 学級（令和 2 年 5 月現在）〉

学校運営協議会で熟議決定した、「三浦っ子憲章」（目指す子ども像・地域の姿）の実現を目指し、文化・自然・環境コミュニティと笑顔・絆づくりコミュニティにおいて、地域資源を生かした「防災参観日」「3 世代交流会」「社会福祉施設と連携した夏祭り」に取り組んでいる。

「防災参観日」では、避難訓練や防災キャンプ、避難所運営訓練や身近な植物を使った防災食など、毎年テーマに沿った取組を計画し、地域住民とともに実施することで相互扶助の気持ちが培われている。また、10 年以上続いている「3 世代交流会」を最も重要な活動として位置づけ、凧作りや門松作り、郷土料理作りなどに 3 世代で取り組み、伝統の継承につなげている。さらに、「三浦でしかできない人づくりのための取組」として地域の障害者支援施設とともに夏祭りを計画・実施することで、関わり合い理解し合うことの大切さを地域ぐるみで学び、行動することにつながっている。

学校運営や地域づくりに関して学校運営協議会で協議し、具体的な活動として実施することで、取組が地域全体のものとなり、「学校を核にした地域づくり」につながっている点や地域学校協働活動が、地域住民にとってのやりがいとなり、地域全体で子どもを見守り育てていこうという雰囲気を高めている点が評価された。

②【東の子ども応援隊】香南市立野市東小学校 〈児童数 264 名、15 学級（令和 2 年 5 月現在）〉

「学習・活動(行事等) 支援」「環境整備」「安全指導」「見守り活動」の 4 つを柱として活動を行っている。その中でも、特徴的な取組が、平成 29 年度から継続している全学年対象の学習活動支援「朝の学習丸付け補助」である。ボランティア登録された 70 名の地域住民・保護者参画のもと行われ、ボランティア用の玄関には、参加予定表と名札が掲示されており、顔と名前がわかる安心感が子どもたちの落ち着いた学校生活のスタートにつながり、参加者にとってもやりがいのある居場所となっている。延べ 842 名という多くのボランティアの参画により、子どもたちの基礎学力の定着にもつながっている。

また、学校が目指す「安心安全な学校・地域づくり」に向け、主任児童委員参画のもと児童虐待や不登校、いじめ等に関する地域全体の情報共有を図り、福祉事務所との連携を深めながら、課題の早期発見・早期課題解決にも取り組んでいる。学校教育活動全般に、地域住民や保護者が関わることにより、教職員だけでなく多くの大人の目で見守り、学校だけでは把握できていなかった児童や家庭の情報を得て、対応に生かすことが可能となり、児童虐待やいじめ、不登校の未然予防につながっている。

このように、地域学校協働本部立ち上げ当初から継続されている学習支援や主任児童委員の参画による見守り体制の構築等が評価された。

③【波介小学校地域学校協働本部】土佐市立波介小学校 〈児童数45名、6学級（令和2年5月現在）〉

昭和41年から内容を変えながら取り組んでいる「さつきまつり」の中で、防災学習や昔遊び、様々な楽器の体験、「さつき」をモチーフにした企画の実施など、地域資源を生かした豊かな活動を継続している。その企画運営は、PTA会長、ボランティア団体代表、民生委員・児童委員、消防分団長、高齢者クラブ会長、学校関係者等の幅広い属性からなる25名の参画により行われており、地域ぐるみで子どもたちを育てている。

協働活動の充実のために、地域コーディネーターが、毎月1回「地域協働本部だより」を発行し、支援者を募るとともにPTA総会や各地区長会等で本部事業を紹介、支援を依頼することで、保護者や地域住民の協力体制も整い、ボランティア登録者数も年々増加している。また、見守り体制の構築のために、毎月第3木曜日のあいさつの日を中心に、挨拶や声かけ支援、安全面に不安のある地区の児童と民生委員と一緒に登下校する取組も行われており、子どもたちの安全・安心につながっている。

児童・保護者・地域がともに活動することにより、地域のみでなく保護者の意識も向上し、地域全体で子どもたちを見守り、育てる風土が醸成されている点や地域の様々な人との関わりにより、子どもたちの社会性が生まれ、地域に貢献したいという気持ちの醸成につながっている点が評価された。

高知県における過去の表彰

令和元年度	「土佐町学校応援団推進本部」	土佐町立土佐町小学校 土佐町立土佐町中学校
	「香長っ子もりあげ隊」	香美市立香長小学校
	「大月町地域学校協働本部」	大月町立大月小学校 大月町立大月中学校
	「室戸高校地域協働学習」	高知県立室戸高等学校
平成30年度	「葉山小学校地域学校協働本部」	津野町立葉山小学校
	「伊野南応援団」	いの町立伊野南小学校 いの町立伊野南中学校
	「梶原町学校応援団」	梶原町立梶原小学校
	「山田高校学校地域協働本部」	高知県立山田高等学校
平成29年度	「物部地域学校協働本部」	香美市立大栃保育園 香美市立大栃小学校 香美市立大栃中学校
	「越知小学校学校支援地域本部」	越知町立越知小学校
	「新居小学校支援地域本部」	土佐市立新居小学校

